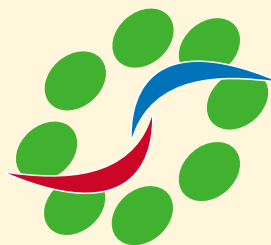


発行：渋川地区広域市町村圏振興整備組合 総務課
構成市町村：渋川市・吉岡町・榛東村



広域だより

vol. 71

2010年12月15日



消防士の訓練に挑戦！中学生職場体験学習

11月8日から10日まで消防本部に渋川北中学校2年生、3人が職場体験学習にやってきました。生徒たちは水平に張られたロープを渡る訓練や放水訓練などを体験し、緊急時に人の命を守る大変さを実感していました。

目次〈主な内容〉

- | | |
|---------------------------------------|--------------------|
| ・平成21年度決算報告……………2 | ・消防団員を募集……………5 |
| ・組合事業報告あらかると……………3 | ・不燃ごみの減量にご協力ください…6 |
| ・セルフ式ガソリンスタンドで
思わぬ事故に合わないために……………4 | ・防火ポスターコンクール……………7 |
| | ・インフォメーション……………8 |

平成21年度決算報告

組合の財政状況をお知らせします

平成21年度の一般会計決算および特別会計決算が、10月広域組合議会定例会で認定されました。

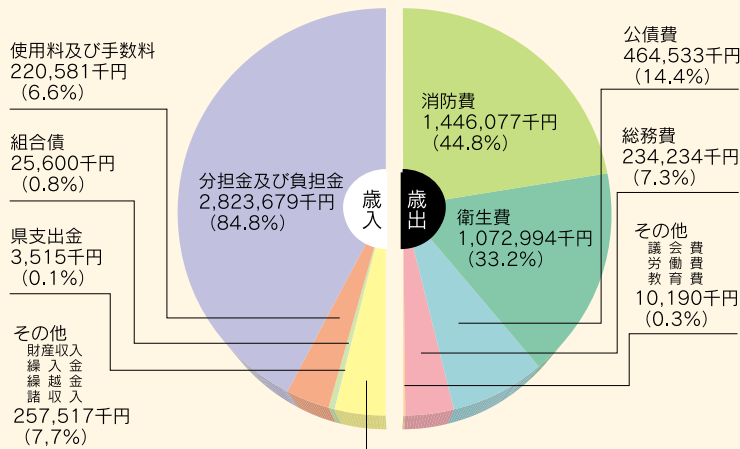
各事業の執行については、厳しい財政事情の中で、経費の節減を図りながら最大の効果が得られるよう、効率的な執行に努めました。

一般会計の決算額は、歳入33億3,089万2千円、歳出32億2,802万8千円となりました。

農業共済事業特別会計の決算額は、収入2億1,453万6千円、支出2億1,216万円となりました。

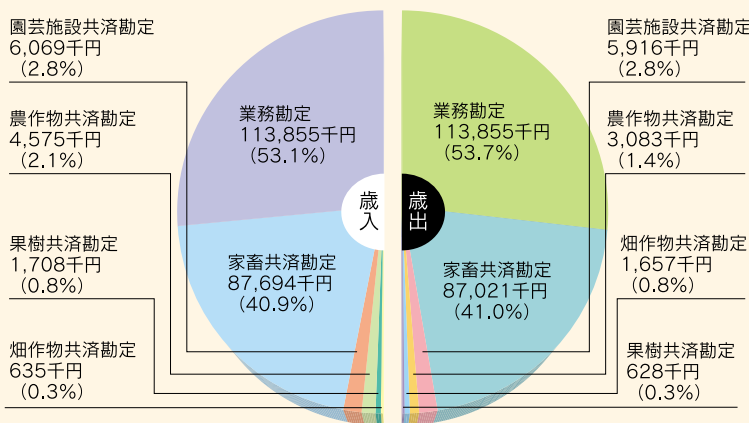
●一般会計決算

歳入合計 3,330,892千円 歳出合計 3,228,028千円



●農業共済事業特別会計決算

収入合計 214,536千円 支出合計 212,160千円



組合の借入金について

(平成22年9月30日現在)

借入金の残高 1,388,922千円

ごみ処理施設 615,618千円

火葬場・斎場施設 549,824千円

消防施設・車両
223,480千円

互助会（職員共済会）に対する助成の状況

(平成21年度)

項目	金額等	
①互助会に対する助成金の額	1,869千円	※助成金は、職員の健康管理対策（人間ドック費用一部助成）と職員の団体保険掛金（死亡弔慰金）に使われています。
②会員による掛金の額	2,518千円	
③公費負担率①／(①+②)	42.6%	

主要事業の成果について

●ふるさと市町村圏事業

洪川地区広域圏が一体となって魅力あるふるさとづくりを行うため、広報誌「広域だより」を発行し、圏域の行政情報を提供しました。また、構成市町村の特徴ある緑化および花いっぱい運動に助成等を行うグリーンフラワー事業を実施しました。

●救急医療事業

休日在宅当番医制、歯科在宅当番医制、病院群輪番制および夜間急患診療所を、洪川地区医師会と洪川北群馬歯科医師会の協力を得て実施し、地域住民の常時診療体制の確立に努めました。

●火葬場・斎場事業

圏域住民が利用しやすい施設をめざして、洪川広域斎場「しらゆり聖苑」の管理運営に努めました。

●ごみ処理事業

清掃センターでは、ごみ処理業務の充実を図るため、すべての祝祭日（年末年始および土・日曜日を除く）のごみ受入を実施し、各設備の点検整備を行いました。

リサイクル施設において、びん類とペットボトルの再資源化に努めました。



グリーン・フラワー事業

圏域住民に心の安らぎと潤いを与える事業として、関係市町村等の特徴ある緑化および花いっぱい運動等に助成を行いました。

広域イベント助成事業

圏域住民の交流を図るため、社団法人渋川青年会議所主催の「第59回日本のまんなか渋川駅伝大会」に助成を行いました。



消防車両等購入事業

消防車両等を計画的に更新整備し、消防力の充実・強化を図り、地域社会の安全確保に努めています。平成21年度は老朽化した高規格救急車（救急1号車）を更新しました。

防火活動推進事業

防火を呼びかける懸垂幕、横断幕、火災予防運動ポスター、桃太郎旗および防火啓発用クリアファイルを作成し、地域住民の防火に対する意識の高揚を図るため掲示および配布しました。また、広域圏内の小中学生を対象に防火ポスターの募集を行いました。



●し尿処理事業

環境クリーンセンターでは、処理業務の遂行に万全を期するため、二次処理設備、脱臭装置等の点検整備を行いました。

●消防救急事業

圏域住民が安心して暮らせるまちづくりをめざして、各種火災予防対策を実施しました。また、救命率の向上を図るため、救急救命士の養成を行いました。

車両では、老朽化した高規格救急車（救急1号車）を更新し、消防力の確保に努めました。

●教育関係事業

圏域住民の健全なレクリエーションの場として利用される、広域圏プールなどの運動施設の管理に努めました。

●農業共済事業

農業共済事業では、農家の経営安定のために、共済連絡員などの共済組織、関係機関の協力を得て、事業推進を図りました。

また、農業共済事業は、平成21年度をもって、群馬県農業共済組合に移管しました。

セルフ式ガソリンスタンドで 思わぬ事故に 合わないために



最近、各地にセルフサービスのガソリンスタンド（セルフスタンド）が設置されています。今回は、セルフスタンドにおける給油手順の確認とガソリンの危険性について紹介します。

ドライバー自ら給油を行うことができるセルフスタンドは、燃料価格の安さや、手軽さなどから増加の一途をたどり、平成22年3月末日現在全国で約8,000箇所、渋川広域圏内では10箇所設置されています。

しかし、ガソリンスタンドで扱う自動車燃料は、消防法で定める「危険物」であり、正しく取り扱わないと思わぬ事故に発展するおそれがあります。

例えば、セルフスタンドで発生した火災事故のうち、静電気が原因と思われるものは、すべてのガソリンスタンドでの発生率の8・6倍となっています。

このように、セルフスタンドでは、従業員だけでなく、利用者側も安全に関して関心を持つ必要があります。

給油時に注意すること

- ①必ずエンジンを停止し、喫煙その他の火気は絶対に使用しない。
- ②給油前に必ず自動車のドア・窓を閉める。
- ③静電気除去のため、作業前には

必ず自動車の金属部分や静電気除去シートに触れる。



▲必ず静電気除去シートにタッチを

給油ノズルの操作手順

- ④給油作業は必ず1人で行う。
- ⑤給油口付近に子供が近づかないように注意する。
- ⑥給油の前に油種（ガソリン・軽油）の確認をする。
- ⑦給油中はその場を離れない。
- ⑧その他、ガソリンスタンドに掲示されている事項を必ず守る。
- ①給油ノズルを止まるところまで確実に差し込む。
- ②給油ノズルのレバーを止まるところまで確実に引く。
- ③自動的に給油が止まったら、それ以上の給油はしない。

ガソリンの

危険性について

ガソリンは、消防法上の分類で、危険物第4類第1石油類に該当します。可燃性の蒸気を発生し、静電気のごく小さな火花などでも容易に引火する性質を持っています。

ガソリンの蒸気は、マイナス40℃の環境でも発生し、真冬でも引火の危険性があります。

これからの季節は、空気が乾燥し、静電気が発生しやすくなると同時に、引火の危険性も高まります。

また、軽油や灯油については、ガソリンほどの引火性はありませんが、一度火が付くと消火が非常に困難になりますので、大量に買いためなどをしないよう注意が必要です。

④給油後は、給油ノズルを確実に元の位置に戻す。

※給油開始後、早期に自動停止が作動し給油ができない場合は、給油方法についてスタンドの従業員に相談しましょう。

※セルフスタンドでは利用客が自らガソリンを容器に入れることはできません。

消防団員を募集

消防団は、地域の防災のリーダーとして安心・安全を守るために活躍しています。

消防団員は、消防・防災に関する知識や技術を習得し、火災発生時における消火活動、地震や風水害といった大規模災害発生時における救助・救出活動、警戒巡視、避難誘導、災害防ぎょ活動などに従事し、地域住民の生命や財産を守るために活躍しています。また、平常時においても、訓練のほか、応急手当の普及指導、住宅への防火指導、特別警戒、広報活動などに従事し、地域における消防力・防災力の向上において重要な役割を担っています。

自分の住んでいる地域のために何かしたいと考えている方、ぜひ消防団への入団を考えてみてください。お互いに協力し合い充実した地域社会を築きましょう！

消防団員の募集受付は、各市町村で随時行っています。

●問い合わせ先

渋川市 行政課 ☎22-2112

吉岡町 町民生活課 ☎54-3111

榛東村 総務課 ☎54-2211



エアゾール式簡易消火具の 破裂事故に注意

～ヤマトプロテック社製のエアゾール式簡易消火具の破裂事故が発生しています！～

事故が相次いでいるのは、ヤマトプロテック社製の「ヤマトボーイK T」、「FMボーイK」の2種類です。このエアゾール式簡易消火具（スプレー缶タイプの消火具）は、製造工程上の不具合が原因で、容器内部の充填薬剤によりアルミニウム容器の腐食が進行し、この腐食反応により発生した水素ガスが容器内圧を高め、破裂事故に至る場合があります。

破裂により容器の破片や消火薬剤が飛び散ることではけがをしたり、破裂時の音が原因で耳鳴りが起きるなど、重大な人身事故が発生する可能性もあり、大変危険です。

特に、高温になる場所などに設置している場合には腐食の進行が始まるおそれがあります。

過去に、エアゾール式簡易消火具を購入された覚えのある方は、今一度の確認をお願いいたします。該当する製品の場合は、同社に連絡し、回収を求めてください。

ヤマトプロテック株式会社の連絡先

土・日・祝日を除く平日 9時～17時の連絡先

☎0120-801-084

夜間（平日17時以降）及び土・日・祝日の緊急連絡先

☎072-361-2101

ホームページアドレス

<http://www.yamatoprotec.co.jp/>

こんな場所に置き忘れていませんか？

破裂事故現場から

- 台所のシンクの下
- ガスコンロの側
- 引き出しやクローゼットの中
- 物置、納戸
- 掃除用具入れ
- 出窓の上



平成23年1月11日～3月15日まで

不燃ごみの減量にご協力ください

清掃センターでは、回転式破砕機の老朽化に伴い更新工事を行います。このため、不燃ごみ処理施設の運転を**1月11日～3月15日**までの約2ヶ月間停止する予定です。

工事期間中は、不燃ごみの搬入はできませんが、処理ができないため、**不燃ごみの減量にご協力ください。**
不燃ごみの処理について
空き缶、自転車などの不燃ごみは、

不燃ごみピットに投入された後、回転式破砕機にかけて細かくし、磁石や風の力、振動を使って、鉄、アルミニウム、可燃物及びガレキ等の4種類に分別します。そのうち、鉄とアルミニウムは、リサイクルされています。
*家電リサイクル法により、テレビ、冷蔵庫、洗濯機・衣類乾燥機、およびエアコンは、電気店が引き取ってリサイクルしているため、清掃センターでは、引き取りできません。
●問い合わせ先
清掃センター ☎23-0460

不燃ごみ処理の流れ



燃えないごみの中から金属を回収します

回収された金属はリサイクルされています。21年度搬入された不燃ごみは、2,993tで、そのうち、回収された鉄は941t、アルミニウムは174tでした。

しらゆり聖苑からお知らせ／小動物の火葬予約について

小動物の火葬予約は、今年の9月1日から休苑日（友引の日及び年始1月1日～3日）も受付できるようになりました。受付時間は午前8時30分から午後5時15分までです。

※休苑日は受付のみで、火葬はできませんのでご注意ください。

なお、休苑日の受付は、日直が対応していますので、ご不明な点等につきましては、開苑日の受付時間にお問い合わせをお願いします。

■問い合わせ先 しらゆり聖苑 ☎30-3331

平成22年度 渋川広域圏内 防火ポスターコンクール 入選者決定

渋川広域消防本部では、住民の防火意識を高めるとともに、火災の恐さに関心をもってもらうため、広域圏内の小・中学校に防火ポスターの募集したところ、250点の応募がありました。

審査を行なった結果、最優秀賞2点、優秀賞4点、入賞40点が入選しました。最優秀賞と優秀賞の受賞者は、次のとおりです。(敬称略・順不同)

最優秀賞(2名)



平賀 弥絵
渋川市立北橋中学校3年



中島 穂乃花
吉岡町立吉岡中学校2年

優秀賞(4名)

岩崎 すみれ
渋川市立子持中学校3年

萩原 大地
渋川市立赤城南中学校1年

小河原 舞
渋川市立渋川北小学校6年

大澤 琉加
渋川市立渋川西小学校2年

たくさんのご応募
ありがとうございました。

一日救急隊長・一日消防長行事を実施

9月9日、群馬県中部県民局渋川保健福祉事務所の儘田智加子さん、細谷祐美子さんに一日救急隊長を務めてもらいました。

この行事は、救急の日(救急医療週間)に合わせて、多くの人に救急業務に対する関心と理解を深めてもらうために行っているもので、救急活動の訓練等を見ていただき、署員に対し激励の言葉をいただきました。

また、11月9日、渋川総合病院看護師長 綿貫香代子さんが一日消防長を務めました。



▲救急活動訓練を真剣に見学する儘田さん(左) 細谷さん(右)



▲消火活動訓練で放水開始を指揮する綿貫さん

これは、秋の全国火災予防運動期間(11月9日から15日)に合わせて行っているもので、火災予防思想の普及を図り、火災による死傷者及び財産の損失を防ぐことを目的としています。

大規模施設演習訓練については、ベイシア渋川店から火災が発生したことを想定し、自衛消防隊による初動訓練後、渋川広域消防署による逃げ遅れた要救助者の救出および消火活動訓練を実施しました。

また、ドクターヘリとの連携訓練も行いました。



年末年始の休み

●清掃センター ☎23-0460

12月31日(金)から1月3日(月)まで休みになります。

搬入できる時間は、午前8時30分から午後4時30分(12時から1時を除く。)までですが、午前中は12時、午後は4時30分には退場できるよう余裕をもって、搬入してください。

受付からの お願い

一般家庭ごみを直接持ち込みされる場合は、お住まいの住所が確認できる運転免許証等を必ず持参し、受付へ提示してください。

●環境クリーンセンター ☎23-3007

下記のし尿汲み取りの許可業者は、12月29日(水)から1月4日(火)まで休みになります。

なお、(有)北群馬衛生社に限り、年始の営業は1月6日(木)からとなります。

年末のし尿汲み取りは、早めに許可業者へ依頼をしてください。

【許可業者名及び電話番号】

(有)渋川衛生社 ☎22-0923 (有)関東清掃社 ☎22-0294 伊香保運送(有) ☎72-2434
(有)北群馬衛生社 ☎54-2768 (有)群馬サポート ☎54-2322

※伊香保運送(有)については、伊香保地区内、(有)群馬サポートについては、榛東村地内の汲み取りとなります。

●しらゆり聖苑(火葬場・斎場) ☎30-3331

1月1日(土)から1月3日(月)まで休みになります。

火葬式場の予約は、上記休みに関係なく24時間電話で申込ができます。

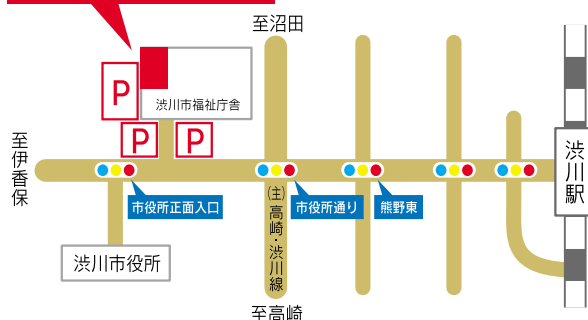
小動物の火葬予約は、午前8時30分から午後5時15分までです。

夜間急患診療所を ご利用ください

夜間急患診療所は、渋川市福祉庁舎(渋川ほととプラザ)の1階にあります。夜間の急な発病や、けがをした時にご利用ください。

- 診療時間 毎日午後7時から午後11時
- 診療科目 初期診療:内科、外科、小児科
- 電話番号 ☎23-8899

夜間急患診療所



清掃センターからの お願い

清掃センターでは、毎年、年末に家庭や事業所から持ち込まれるごみの量が非常に多くなり、搬入車両の大渋滞がおこっています。
「早めの搬出」にご協力をお願いするとともに、少量の家庭ごみの場合は、ごみステーションへの搬出をお願いします。



年末の搬入状況